

女性が力を発揮するための防災セミナー ～避難所運営における安全・安心を考える～

日時: 令和6年2月28日・3月6日(水)10:00~12:30

会場: 千葉県男女共同参画センター セミナールーム

定員: 24人 応募者: 28人 受講者: のべ43人(2/28 21人、3/6 22人)

2月28日(水)10:00~12:30

テーマ: 災害時の女性に起こる課題

講師: 浅野幸子さん(減災と男女共同参画 研修推進センター共同代表)



↑
会場内に、
関連図書を展示

配布資料 →



参加者でグループワーク
決められた時間内にアイデアを出し合いました

↓ →



3月6日(水)10:00~12:30

テーマ:安全・安心な避難所づくり

講師:石崎絵美子さん(千葉県警察警視・行徳署副署長)

浅野幸子さん(減災と男女共同参画 研修推進センター共同代表)



新潟中越地震での派遣任務の体験をもとに、災害時における警察の役割など、実感のこもった講話。

受講者からは、

「災害時の警察の動きというものを初めて知りました」

「現場の実態を聞いて貴重でした」

「警察官を頼ることができるという考えが今までなかったので、勉強になった」

「警察は敷居が高いが、移動交番も含めて警察とコミュニケーションを取っておくことがだいじだと思った」
などの声があった。



講話の合間に、参加者同士意見を交わすワークを実施。内容を深め合った。



浅野講師からの申し出があり、短時間ではあったが、講師同士のセッションの時間が設けられた。